



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....  
**SUITA ESAKA ROTARY CLUB**  
**CLUB WEEKLY BULLETIN**

創立年月日 / 1990.2.27  
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)  
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:saka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30  
会長: 渡辺 忠雄 幹事: 西本 健二 会報委員長: 速見 憲

2010年2月2日 第938回例会(第937号)

本日の例会

- 今週の歌 「君が代・ロータリー讃歌」
- 卓話 「ロータリーソング勉強会」  
栢本 淑子 会員

次回例会のお知らせ(2月9日)

- 卓話 「シャンソンと私の20年」  
延 秀 恵 会員

前回〔1月26日〕例会記録

- 来客  
加 島 猛 様  
(渡辺会長、西本幹事のゲスト)
- 森 田 晴 夫 君(京都東)  
林 白 攻 さん(米山奨学生)

会長の時間 渡 辺 会 長  
皆様、こんにちは。

今日は、笑えなくても笑ったほうがいいですよ、  
と言う話をさせていただきます。

生活や仕事の場で、朗らかな笑い声を聞くことが  
少なくなった。笑いは不快さへの耐久力を高めると  
いう。10回笑うのが10分間ポートを漕ぐのに等しい  
なら、ぜひもっと笑ってみませんか？

中国には昔から「一笑一若、一怒一老」と言う言  
葉があります。一回笑うと一つ若返り、一度怒ると  
一つ年を取る、と言う事です。それくらい笑いの効  
用は大きいと言う事だろう。

出席報告 庄 瀬 委 員

【1月26日】
在籍会員 44名(内出席規定適用免除者 9名)
出席会員 36名(内出席規定適用免除者 6名)
ホームクラブ出席率 87.80%

12月22日のMUを含む出席率 95.12%

ガン患者に落語を聴かせて、直後に免疫力を測定  
したら、みんなアップしていたという研究報告もあ  
る。人が笑うのはおかしいからだが、これだけいい  
ことなのだから、おかしくなくてもどんどん笑った  
らどうか。「おかしくないのに笑えるか」そういう  
人は損な性格。おかしくなくて笑っても、生理的な  
効力はちゃんとあるそうで、ストレス学説を創始し  
たハンス・セリエも笑いの重要性を強調した人で、  
彼の有名な言葉に「悲しいから泣くのではない。泣  
くから悲しいのだ」と言うのがある。笑いもまっ  
たく同じだろう。「おかしいから笑うのではない。笑  
うからおかしくなるのだ」と。私も笑顔を絶やさず、  
大いに笑って行こうと思います。「笑う門には福来  
る」です。

幹事報告 西 本 幹 事

第2組IMが、1月30日(土)、茨木市市民総合セ  
ンター(クリエイトセンター)にて開催されます  
が、当日の受付は、出席委員会をお願いします。

第3回クラブ社会奉仕委員長会議の案内

日時: 2月20日(土) 13:00~15:00

場所: 薬業年金会館301号室

渡邊(真)担当よろしくをお願いします。

第3回ロータリー財団学友の集いの案内

日時: 2月27日(土) 18:00~20:00

場所: 大阪国際会議場 5F

カフェテリア「キューブ・サンク」

依田悠介君、西上顧問ロータリアンよろしくお  
願いします。

ロータリーとは、他人に対する思いやりと、他人のためにつくすことである。

## ニコニコ箱

北村(雅)会員 本日卓話よろしくお願ひします。  
米谷会員 家内に誕生日祝、有難うございました。  
成松会員 家内の誕生日祝、有難うございました。  
田中(弘)会員 本日卓話よろしくお願ひします。  
本日分 14,000円  
累計 879,000円

## 奉仕活動委員会 金馬委員長

2月23日(火)2~3時限目(9:30~12:00)吹田市立南小学校の5年生を対象に出前授業を行います。卓話をしてみたいと思われる方は、金馬の方に連絡して下さい。

## 卓話

「私の職業」(1月19日・第936回)

成松重人会員

私の仕事は、社会保険労務士と行政書士です。お仕事の話と、阪神淡路大震災のお話を少しさせていただきます。

ロータリーでの職業分類では社会保険労務士となっておりますが、まず、行政書士からお話させていただきます。

行政書士として、私は、法人の設立や役員の変更等に関するご相談を受けることが最も多いです。お見受けする既存の法人様の中では、定款を見直したほうがよいと思われる例が結構あります。次に、建設業の許可、更新、経審関係、宅建業の許可、更新関係で、ここには、その業界の方が多数いらっしゃいますので、説明の必要はないと思います。また、相続に関して相談をお受けすることもしばしばあります。争続にならないようにと心がけております。ただ、行政書士の業務範囲は、かなり広くカバーできない分野もあります。

社会保険労務士として、多いのが企業様の人事労務に関するご相談です。トラブルになってからの対応もありますが、それよりも、トラブルにならないように、一緒に対策を考えることが多いです。当然、相談だけでなく、社会保険、労働保険の手続き、給与計算などに関する事務手続もあります。

個人の方については、年金関係の相談が多いように思います。個人の場合、特に個人事業主の方、奥様が3号被保険者になっていらっしゃる方については60歳以降の対応が、将来の収入にも影響しますので大切です。法人から見ると、定年退職される方がい

らっしゃるとすると定年1年前からの給与、賞与等の設定は、大切になってきます。社員さんの分もですが、特に60歳前後の方は年金がもらえる額にも影響しますのでご注意下さい。

以上、両資格を通じての仕事の内容ですが、何かございましたら、お気軽にお声かけ下さい。

ちょうど阪神大震災から15年がたちます。15年前の1月17日、私はまだ会社員で、神戸市須磨区に住んでおりました。あの時間に、寝ている状態で、ドーンという音と共に横に寝ている家内の身体が浮いて、抑えたのを覚えています。私は重量オーバーだったのででしょうか・・・須磨区にいたにも関わらず、被害はないに近い状態で、済みました。運が良かったとしかいいようがありません。その時に、他のライフラインは復旧したのですが、苦労したのが“水”でした。当時5Fに住んでいましたので、断水となり、ごみバケツに、ビニールをはり、自衛隊の給水車で水を貰い、重たいと言いつつ運んだのを覚えております。先日の台湾での地震の際、台北龍門クラブの方が送ってくださった写真に水のタンクがあったのをみて、その気持ちが、よくわかるなぁと当時を思い出しました。

19日という家内の誕生日に、このようなお話をさせて頂く機会を頂戴しありがとうございました。これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

「私の職業」(1月19日・第936回)

西村義博会員

1. 年をとるといふことは、淋しく孤独になるものである。年寄りにとって、すべてに優る値打ある生を得るためにはつき合う友を得ることである。私は交友の三水会、江坂RC、福祉老人ホームの理事と社会奉仕活動や私的交流をひろげている。

1. 私の過去の職業語りの40年は波乱万丈の人生であった。その7割位は挫折と苦労が続き、3割位が平安、順調だったというべきだろうか。

次の時代はこれだ。外食業界に革命を、そして先鞭をと。そして影響ある大手企業をまきこんで大同門グループを立ち上げた。

1. 有終の美を飾れず、中途半端に終わってしまったが、外食産業のチェーン化、近代化に一定の役割を果たしたと思っている。

1. 失敗したことの無い人生は、表面だけを生き味のない生に終るであろう。

ロータリーの仲間になったからには深い友情と励ましと感動を分かち合いを築こうではないか。